

県民功労者表彰

受賞おめでとう  
いざこます



◆漁業経営の安定化に尽力

大磯町で多年漁業に携わり、漁業経営の安定化にご尽力された実績が評価され、大磯二宮漁業協同組合の加藤孝氏が平成29年度県民功労者表彰を受賞されました。  
今後益々のご活躍を祈念いたします。



▲加藤孝氏（南下町）  
現 大磯二宮漁業協同組合  
代表理事組合長

問 政策課

☎ 内線 213

大磯駅前洋館の活用事業者の再契約が決まりました!



大磯駅前洋館（国登録有形文化財建造物「旧木下家別邸」及び新館）の活用事業者の再契約が選定委員会において決定しました。

町では、平成34年7月まで貸付を行います。事業者による、洋館の更なる事業にご期待ください。

▼事業者の名称

インターナショナル青和（株）  
（再契約）

▼予定される事業内容

レストランや結婚式場、イベントなど

問 都市計画課 ☎ 内線 242

問 福祉課

☎ 内線 316

百歳おめでとう  
いざこます

鳥海一良さん（東町）が5月に、高橋リユさん（大磯）が6月に満百歳のお誕生日を迎えられました。

これからも、健康に留意され、元気に過ごされますようお祈りいたします。



▲鳥海一良さん



▲高橋リユさん

問 生涯学習課

☎ 内線 323

受賞おめでとう  
いざこます

町内で竹芸作品を制作されている藤塚松星（洋史）さんが、平成29年度第16回伝統工芸木竹展において、文部科学大臣賞を受賞されました。

藤塚さんは、学校教育の場、生涯学習の場で「子ども竹細工教室」の講師をされ、また、町内での作品発表を通じて、伝統工芸の紹介を続けられています。今後益々のご活躍をご期待いたします。



▲受賞作品  
彩変化花籃「日月」

町長が走る!!

69

大磯海水浴場開き式

7月2日（日）、北浜海岸にて大磯海水浴場開き式が開催されました。

式典の前に県の津波避難タワーの見学会に参加し、タワー上部に上りました。県内で3番目に建設されたこの施設は、北浜海岸の遊泳者等のうち逃げ遅れた方を津波から守る『緊急避難施設』であり、海拔11メートルにある避難スペースは60平方メートルの広さで100人が避難できるものと聞いております。

式典には、多くの関係者の方々が参加され、海の安全を祈願しました。式典の前後に松本順先生への謝恩碑前にて黙とうを捧げ、妙大寺にある先生の墓参りも行い、重ねて安全を祈願しました。この海水浴場で夏の大磯のさらなる魅力を多くの方に感じとっていただければと思います。

式典終了後、津波避難タワー1階ステージで行われたフラダンスも拝見しました。異国情緒溢れる音楽と踊りに自然と笑みがこぼれました。

最後に海水浴場を利用される全ての方々に、大磯海水浴場で過ごした時間が楽しい記憶として残るようお願いいたします。

大磯町長 中崎 久雄

